

ぶち農体験 募集開始



土と作物の
手触り・・・

日時
・8月4日(土)
じゃがいも&夏野菜

料金 ¥2,100
【昼食付・野菜
一籠お持ち帰り】

ふるさとたまたまてばこ



品温の下がっている
朝のうちに収穫し、
みずみずしさを保つ
てお届けします。
7月よりお届け予定
・たまえいと(8種)
¥1,680
・たまたてん(10種)
¥2,100

別紙FAX又はメールで受け付けております。

Fax 0241-67-2786

e-mail info@disc-village.com

農園レシピ

No.26



紫黒米のビスケット

「材料」

- ・紫黒米(炊いた物) 30g
- ・薄力粉 100g
- ・菜種油 大さじ2
- ・きび砂糖 15g
- ・塩 ひとつまみ
- ・豆乳又は牛乳 大さじ2

「作り方」

- ①紫黒米1合を、炊いておく。
- ②ボウルに薄力粉・きび砂糖・塩を入れ混ぜる
- ③②に菜種油を入れて、ボロボロに手ですり混ぜる
- ④③に豆乳を回し入れ手でこね、紫黒米を混ぜ合わせる
- ⑤平らに伸ばし5ミリの厚さにしたら好きな形にカット
- ⑥170℃に予熱しておいたオーブンで30分焼く

残った紫黒米は冷凍して次のおやつ作りに使えます。
紫黒米は、強い抗酸化作用により、老化の防止や、血液をサラサラにしてくれる働きがあります。(づま)

田植え終了



「田植えが始まると皆競争だ」と農園の米作り隊長・渡部家の父が言っており、私も歩いていると何人ものおばちゃん達に「終わったのか?」と聞かれました

それぞれの田んぼが気になるようですね。
日差しの中の外作業では、いっぶくが楽しみの時間♪地べたに座って、皆でこれからの

農作業の話をします
。田植えが終わった日は『さなぶり』と言ってお祝いします。初夏の時期には贅沢にも揚き立てのお餅を食べてお祝いしました。



「農園今後のスケジュール」

りんごの摘果

とか米(無農薬栽培)の除草

アルティメット東北リーグ

福島会津大会6/9-10

うまがんべえ第26号です。

田植えが終了し、村の風景も、私たちの気持ちも一段落しました。さて、私たちにとって6月はりんごの摘果の季節。本来であれば摘花といって花を摘むのですが、このあたりでは遅霜が心配で摘果をしています。ひめかみ、ジョナゴールド、ふじと順々に、おいしい大きな実になるようにバランスを考えながらの作業になります。8月4日には新しい取り組みの体験型農業『ぶち農』を開催します。土と作物の手触りを感じて欲しくて企画しました。8月4日は『じゃがいも&夏野菜』です。みんなで囲む賑やかごはん。その節の旬をぎゅっと詰めてお待ちしております。

(とか)

スタッフそれぞれが日々心に留め置いている言葉です。毎号一つ紹介していきます。

【6月の言葉】**根拠のない自信は結構大事**